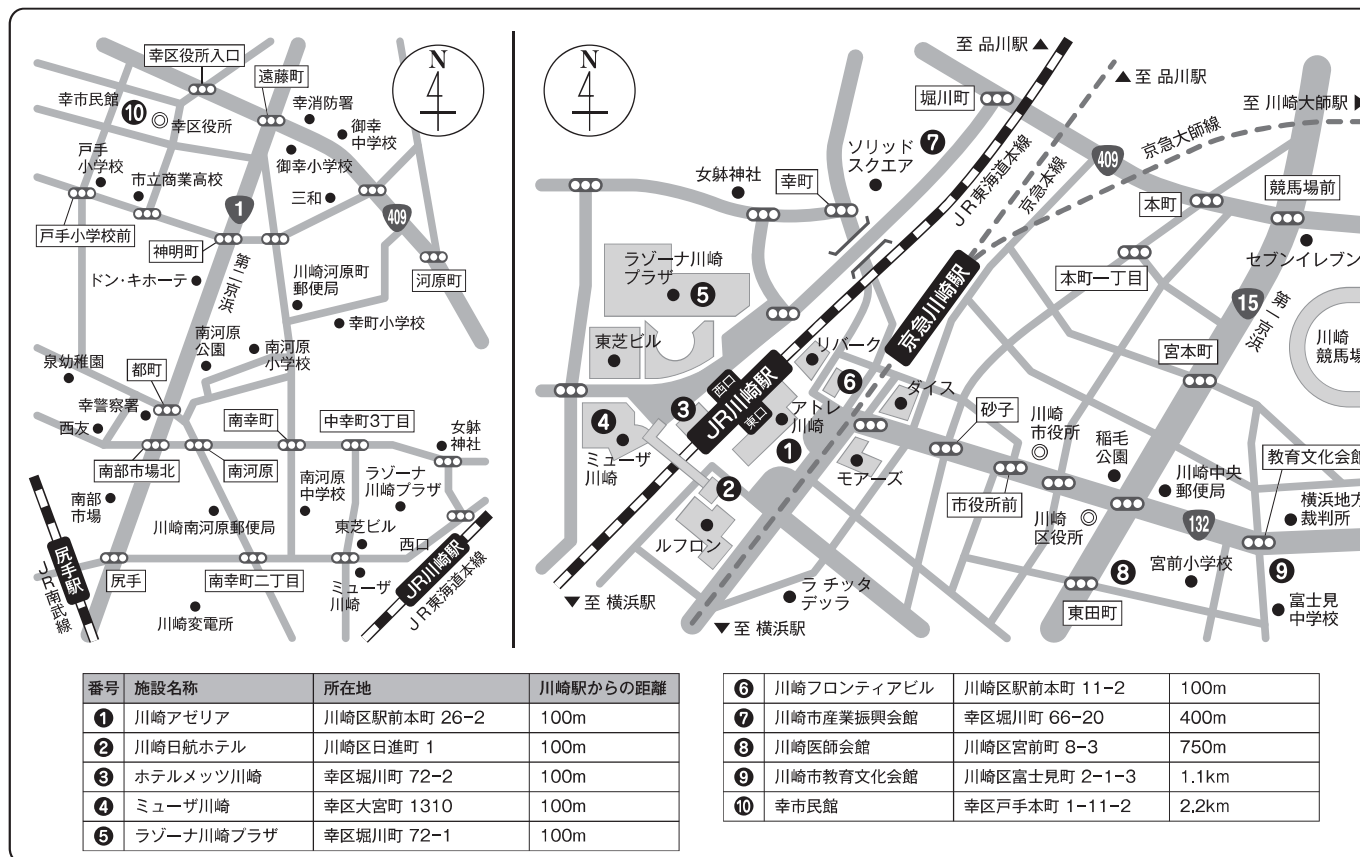


帰宅困難者用一時滞在施設マップ（川崎駅版）

平成29年3月現在



●建物被害等により、開設できない可能性がありますので、裏面に記載の方法により開設情報をご確認ください。
 ●一時滞在施設は、災害時のリスク下で休憩所を提供いたします。余震その他の影響により、予告なく閉鎖する可能性がありますので、あらかじめご承知おきください。
 ●施設を利用しようとする人は、災害時のリスク下での施設利用ということを十分認識し、利用者の損害等については自己責任となることを理解した上で施設を利用するものとします。

問い合わせ先：川崎区役所 危機管理担当 044-201-3327 / 幸区役所 危機管理担当 044-556-6610

※現在校正中ですので、今後修正の可能性があります

災害時に帰宅困難になってしまったら

まずは身の安全を確保し、正確な情報を収集して、冷静に行動しましょう。

① 正確な情報を収集する

川崎市内災害情報や一時滞在施設の開設状況、家族安否の確認は・・・

● 携帯サイト「モバイル川崎」

<http://portal.kikikanri.city.kawasaki.jp/m/>

川崎市 緊急災害情報

検索



● ラジオ「川崎エフエム(79.1 MHz)」

FM79.1MHz (7区(9)が1つ)

「サイマルラジオ」で
ネット回線でも聴けます。

(<http://www.simulradio.jp/>)



● テレビのデータ放送

tvk(テレビ神奈川: 3ch)
データ放送で防災気象情報を
配信します。



● SNS(twitter)

twitterでも緊急情報を配信します。
(twitterアカウント:kawasaki_bousai)



● 家族の安否確認「災害用伝言ダイヤル」または「災害用伝言板」

● 災害用伝言ダイヤル

「171」にダイヤルして音声ガイダンスに従って操作します。

● 災害用伝言板(web171) <https://www.web171.jp>

※その他、携帯電話各社による安否確認サービスもあります。

鉄道やバスの運行状況や道路交通状況の確認は・・・

各事業者によるホームページ等の情報
テレビ・ラジオの報道
改札や窓口での案内、放送 等



運行状況は刻々と変わる可能性があります。
むやみに移動を開始せず、二次災害の危険性も
考慮し、落ち着いた行動をとりましょう。

② 安全な場所に留まる

● 勤務先の建物や学校、駅、大型商業施設（身を寄せる場所がある人）

施設関係者の誘導や館内放送に従い、安全な場所に避難してください。
建物の安全が確認され次第、誘導に従い、指示された場所に留まりましょう。

● 一時滞在施設（身を寄せる場所がない人）

看板やガラスの落下、ブロック崩壊などの危険が少ない、安全な場所に避難してください。
携帯サイトやラジオ、あるいは駅係員や警察の案内に従い、一時滞在施設に避難します。

※ 災害から72時間はむやみに移動しないよう心掛けましょう！

徒歩帰宅時の強い味方！！「災害時帰宅支援ステーション」

(コンビニ・ファミリーレストラン・ガソリンスタンドなど)

災害時帰宅支援ステーションでは水道水や災害情報などを提供します。

右のステッカーが目印です。▶

